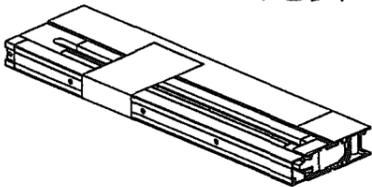
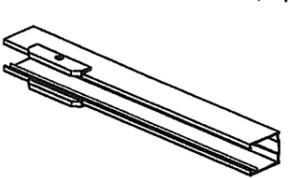
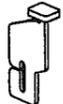


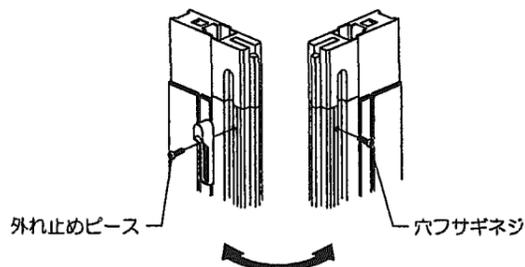
- このたびは、本製品をご採用いただきましてありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび施工には、この取付説明書をお読みにになり、正しく美しく仕上げてください。
- ネジ止め箇所は指示してあるネジを確実に止めてください。

■ 部品の確認 (梱包内の部品点数をお確かめください)

本体 1セット 	アタッチメント 1本 (本体にセットされています。) 	上 枠 1本 
下レール 1本 	上枠インナー 1本 	上枠キャップ 2個 
上部フック 5ヶ (製品寸法により、余る場合があります。) 	ナベタッピン φ4×16 9本 (製品寸法により、余る場合があります。) 	ナベタッピン φ4×20 5本 (製品寸法により、余る場合があります。) 

■ 吊元の変更

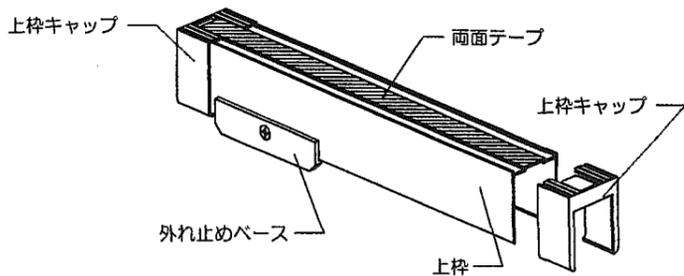
吊元の変更時には下図の『外れ止めピース』を表・裏付け替えてください。



■ 取付手順

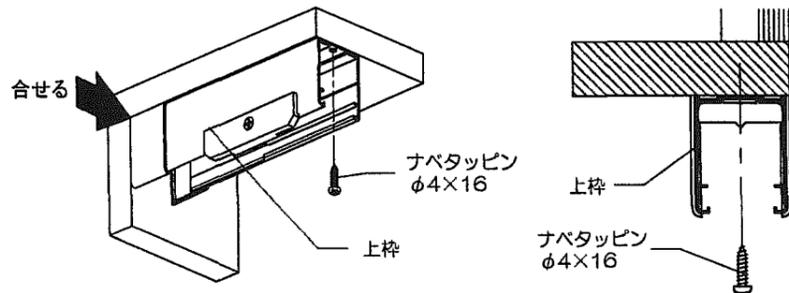
① 上枠・上枠インナーの取付け

(1) 上枠の両端に上枠キャップをハメ込んでください。



(2) 上枠の上面に付いている両面テープハクリ紙をはがします。外れ止めベースが吊元側にくるようにし、木額縁の室内面と上枠キャップの室内面を合わせて仮固定してください。

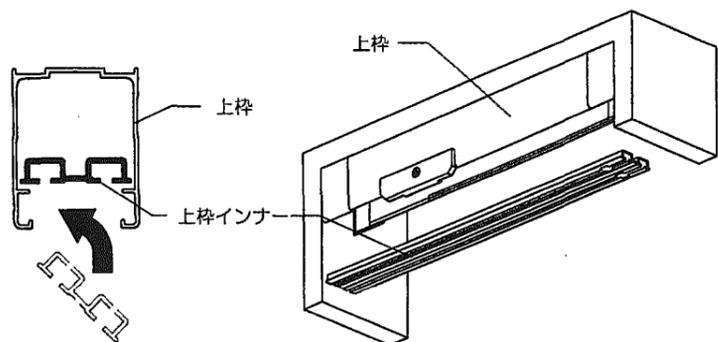
(3) 上枠キャップを左右に広げ、上枠をナベタッピンφ4×16で固定してください。



(4) 上枠インナーを上枠にセットします。

注意

吊元側シールが付いている方を外れ止めベース側にしてください。

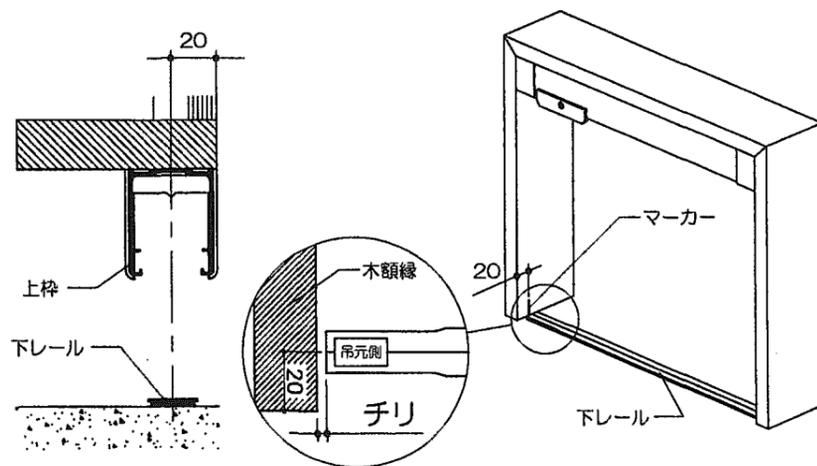


② 下レールの取付け

下レールの取付面をきれいに清掃してください。木額縁の室内面(上枠キャップの室内面)から20mmの位置にマーカーしてください。下レールの両面テープハクリ紙をはがし、下レールの中心(V溝)をマーカーに合せて、左右のチリを均等にしてしっかり貼付けてください。

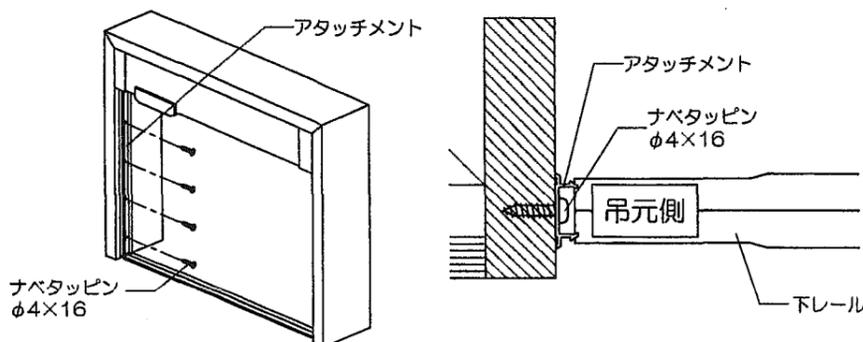
注意

吊元側シールが付いている方を外れ止めベース側にしてください。



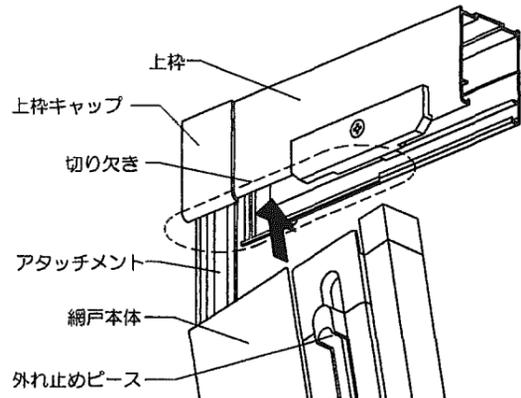
③ アタッチメントの取付け

本体にセットされているアタッチメントを取り外し、ナベタッピンφ4×16で固定します。アタッチメントの中心(V溝)を上枠・下レールの中心とそれぞれ合せてください。

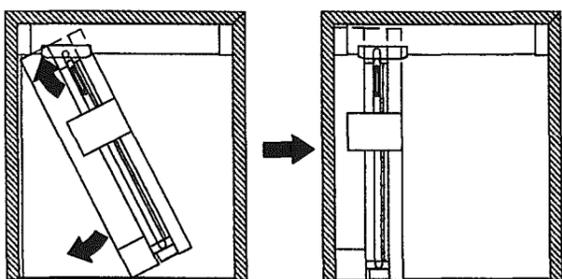


4 本体の取付け

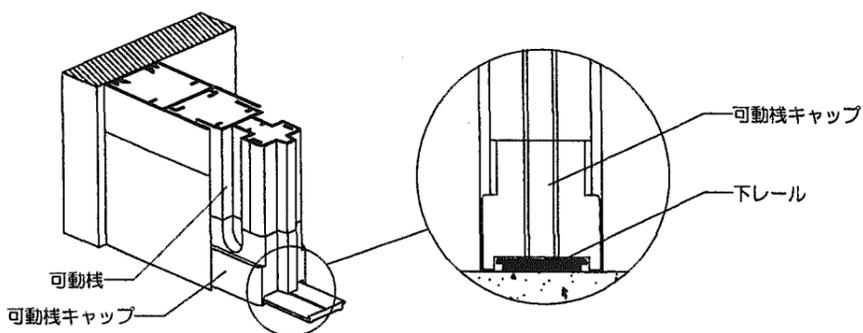
(1) 網戸本体を斜めにして上枠の切り欠きから挿入し、アタッチメントにハメ込みます。



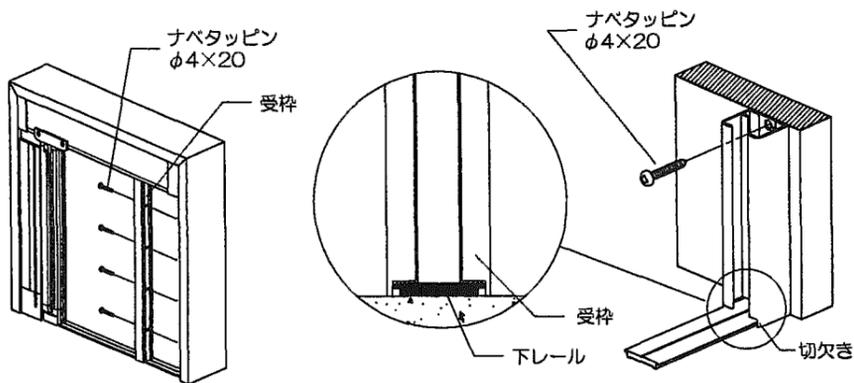
注意
黒いテープはこの時点では外さないでください。
網戸本体は外れ止めピースが室内側にくるようにしてください。



注意
網戸本体が下レールをまたぎ、下まで落ちているか確認してください。
本体と床面とにスキ間があると作動に影響が出る場合があります。

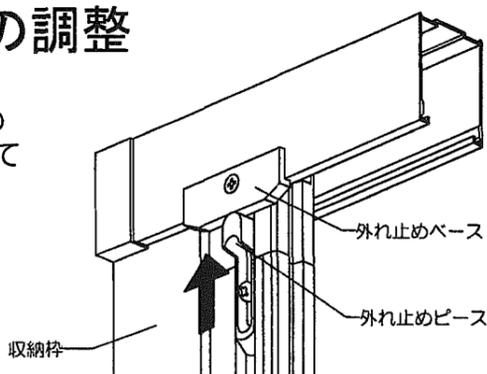


(2) 黒いテープをはがし、受枠の切欠きを下レールに合わせ、ナベタッピン φ4×20で固定してください。



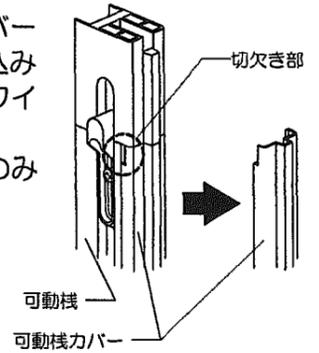
5 外れ止めピースの調整

外れ止めピースを外れ止めベースに突き当てて固定してください。



6 ワイヤーの調整

ワイヤーの調整が必要な場合は、可動棧カバーの切欠き部にマイナスドライバー等を差し込み可動棧カバーをこじ開けて、下記の要領でワイヤーの調整をおこなってください。
調整は可動棧の上部側の2ヶ(①②ネジ)のみでおこないます。



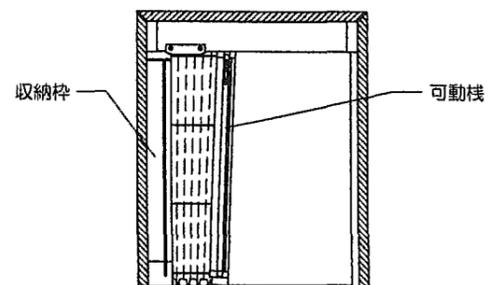
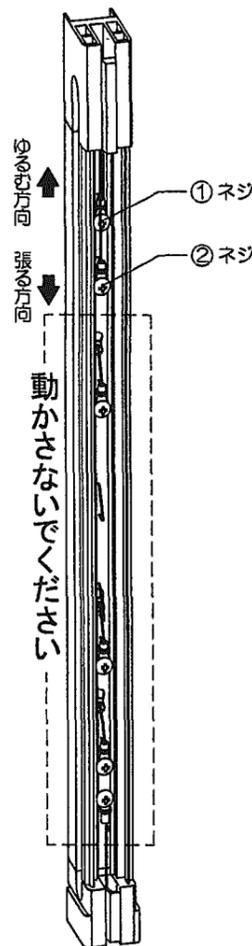
注意
黒色のネジは動かさないでください。

『ワイヤーにたるみが出てガタつく場合』
①②両方のネジのワイヤーをたるみがなくなるまで張ってください。

『開閉が重い場合』
①②両方のネジのワイヤーを少しゆるめてください。

『可動棧が斜めになる場合』
下図の場合は、①ネジのワイヤーを少し張り、②ネジのワイヤーを少しゆるめてください。

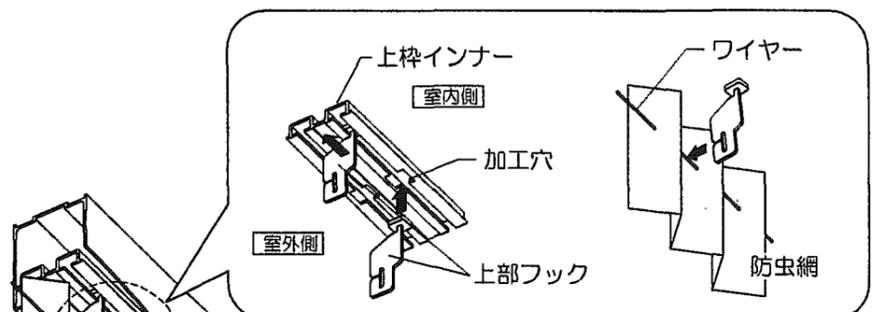
下図とは逆に可動棧が斜めになる場合は、①ネジのワイヤーを少しゆるめ、②ネジのワイヤーを少し張ってください。



7 上部フックの取付け

(1) 可動棧を受枠まで引き出します。
(2) 上部フックを上枠インナー室内側の加工穴から挿入し、ワイヤーに引っ掛けてください。

注意
約30cm間隔に1個取付けてください。(フックが余る場合があります。)



注意
ワイヤーが上部フックより室外側になるように取付けてください。
このワイヤーがダメ!